

平成 2 5 年度 支所経営方針

里支所長 内 金雄

1 支所の使命と基本方針

◆支所の使命

支所は、地域住民に親しまれ、信頼され、身近に感じられるような存在であるべきことから、以下のことを支所の使命とします。

- ①スピーディで質の高い公共サービスを提供します。
- ②市民との協同・参画で地域力の向上を目指します。
- ③安全・安心の地域社会の形成を図ります。
- ④本庁との連携を密にし、円滑な事務事業を遂行します。

◆支所の基本方針

- ①安全・安心に暮らせる地域、住み続けたい地域づくりを推進します。
- ②地域の特性を活かした産業の振興を推進します。
- ③コミュニティ協議会等と協同し、元気な地域づくりを推進します。

2 支所内の経営資源（平成 2 5 年 4 月 1 日時点）

構成人員		職員（B）	嘱託	計
	職員数（人）	2 7	8	3 5
	職員比率【B/市職員 1,108 人】			2 . 4 %

3 重点目標

- 住み慣れた地域で安全に、安心して暮らせる地域づくりを推進します。
 - ・高齢者等への支えあい活動を推進するために連絡協議会を設置し、住民が主体的に活動する体制を構築し、安心して暮らせる地域づくりを推進します。
 - ・自主防災組織等の活動支援として、本年度、海上保安庁と連携した避難訓練を実施し、防災意識の高揚を図ります。
 - ・本地域はトンボロ地形の玉石で形成され、雨水等は自然地下浸透であったが、近年、道路舗装整備等が進み、低地の宅地内に流入し被害を及ぼしているため、市街地内の排水路を整備し、水害に強い安全に暮らせる地域づくりを推進します。
- 地域の特性を活かした産業の振興を推進します。
 - ・里町漁業集落等と連携し、稚魚等の放流や海岸・海底清掃等を実施し、豊かな漁場の確保に努め、水産業の振興を推進します。
 - ・営農推進協議会等と連携し、耕作放棄地の利活用、営農指導等を充実し、生産力の向上を図ります。また、人・農地プラン等の助成事業を活用し、新規就農者等への支援、担い手の育成に努め、農業・畜産業の振興を推進します。
 - ・交流事業を推進し、地域の活性化を図ります。併せて島の魅力を情報発信し、観光の振興を推進します。
- コミュニティ協議会等と協同し、地域の振興を推進します。
 - ・コミュニティ協議会、各自治会等と連携を密にし、住民の誰もが地域づくりに参画できる環境整備に努め、元気な地域づくりを推進します。